

# 柏崎土地改良区



農業の“舞台裏”で活躍するという選択。



公式 Instagram



公式 HP

絶賛更新中  
ぜひご覧  
ください ●

事業所見学や採用情報のお問い合わせについては  
柏崎土地改良区 総務課 (0257-22-3855) まで  
お気軽にお問い合わせください ●

## 『土地改良区』とは

農業に欠かせない水路や農地をみんなで守り、未来へ農業をつないでいく『地域のインフラヒーロー集団』です！

知名度は低いですが、全国に約 4,100 の土地改良区が存在し、それぞれの地域に密着し農業を支えています。

私たち土地改良区は「土地改良事業」を行っています。

### 「土地改良事業」とは

- 農業を続けていくための基盤を作る
- 地域の豊かな農村環境を未来へつなぐことを目的とした、地域の未来のために欠かせない事業です。



その事業の一部をご紹介します。

## ほ場整備事業

昔ながらの田んぼは小さく、畦が入り組んでいるため、大型の農業機械を用いた農業にはあまり適していません。現代の少人数で行う大規模な農業に対応するためには、田んぼを大きくし、形を整える必要があります。

そこで、農地の区画整理や水路・農道の整備などを併せて行い、効率的で生産性の高い農地（農村）へと作り変えていく事業が「ほ場整備事業」です。



宮平地区のほ場（田んぼ）



地元での会議の様子

事業地区内の農地について権利関係や地積を調べたり、権利者から事業への同意を得たり、説明会を開催したりと、ほ場整備事業の業務は多岐にわたります。

土地改良区の職員だけでなく、土地改良事業団体連合会や県や市町村、工事を行う業者など、様々な機関と協力しながら、数年かけて事業を進めていきます。

## 維持管理事業

柏崎刈羽地域には、二級河川である鯖石川と鷯川が流れています。しかし流域が狭いため、夏に晴天が続くと著しく流量が減少し、河川から十分な水を引くことができず、米の収量や品質に影響が出てしまいます。

そこで土地改良事業により、雨水などを貯めておくダムやため池、河川の流量を調整して平等に水を供給するための堰や頭首工など、多くの土地改良施設が造成されてきました。

これらの施設を、より長く安全に使い続けるために行われるのが、施設の維持管理事業です。

土地改良施設の中には造成や改修工事から長い年月が経過しているものも多く、老朽化によって思わぬトラブルが起きる可能性があります。そこで、施設の状態を定期的にチェックし、必要に応じて補修工事を行うことが、地域の農業を守るうえでとても重要になります。



施設点検



維持管理組合の会議の様子



市野新田ダム水質測定

私たち「土地改良区」は



**水を届ける**

農地に必要な水がいきわたるようにダムや頭首工、水路などの管理をする



**農地を整える**

農地の区画整理や、農道や水路の整備など農業がしやすい農地を作る



**地域を守る**

大雨や地震などの災害時には、農業用施設が壊れないように対応する

以上3つの役割を担い、柏崎市・刈羽村の美しい農村風景を地域の皆様と共に守っています。

## 維持管理係 M.K.のとある 1 日

### 8:30 メール・スケジュールの確認

未読メールやその日の会議の予定などを確認します。



### 9:00 後谷ダムの観測に出発

柏崎市西山町別山地内にある後谷ダムの観測へ出発。電気設備や関連施設などダム本体を含む周辺に異常がないかを確認し、データを収集します。

### 11:30 事務所に帰着

後谷ダムの観測データを入力したら、地元や行政、業者からの問い合わせ対応などに取り掛かります。

### 12:15 お昼ご飯

事務所周辺にはコンビニやスーパー、ラーメン店などの飲食店が多数あります。自宅からお弁当を持ってくることもあります。その日の気分に応じて昼食を選ぶことができます。

### 13:00 打ち合わせの準備

のちほど予定している打ち合わせの為に資料準備や内容の再確認をします。

### 15:30 打ち合わせに参加

施設の更新事業に伴い、地元の意向調査や財源の確認、行政への補助申請の検討、さらに施工業者との工法検討などについて、内容をブラッシュアップしていきます。

### 16:30 事務所に帰着

打ち合わせの内容をまとめ、今後の方針を定めて会議録を作成します。



### 17:30 終業

デスク回りを整頓し、明日取り組む仕事内容を確認し帰宅します。

この日は午前中に後谷ダムの観測、午後は打ち合わせを含むデスクワークでした。一日中、外仕事をする人もあれば、反対にデスクワークのみの日もあります。残業はあまり多くはありません。忙しい時期で月に20時間程度です。(年間で平均6.5時間/月)

ダムの観測や設備修繕など、専門的で難しいと思うかもしれませんが、土地改良区に入ってから必要な知識や経験を積むことができるので大丈夫です。私自身、別の業種からの転職でしたが、昨年ダム管理主任技術者の資格を取ることができました。



## 計画係



地元から要望の上ってきた工事（ほ場整備・ため池改修・用排水施設改修）を、より有利な補助事業を導入できるように、関係機関と連携をしながら事業実現に向けた各種手続きを行っています。事業を申請するためには関係者の『同意』が必要です。関係する皆さんから同意をいただくために、地元に出向き、事業計画を説明し、同意徴集作業を行います。事業ができるだけ早く始められるように頑張っています。

## 賦課徴収係



施設の維持管理や事業(工事)、土地改良区の運営などに必要な経費である賦課金(ふかきん)の徴収を担当しています。賦課金を納入していただいている組合員に関する手続きや台帳の整理なども行うので、データ入力の仕事が多いです。組合員の方や業者からの相談や問い合わせなど丁寧な対応を心掛けています！

HPやSNSも担当しています

## 庶務係

規程類や備品などの管理を担当し、職員の『働きやすさ』を陰から支えています。広報誌の発行



時期になると編集長になります。PC作業が多いのでストレッチや変な動きをしがちです。

## 会計係

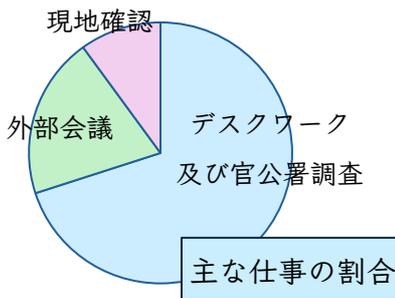
農林水産省の会計基準に基づいて会計処理を行います。日々の会計処理を行い、収入や支出を整理して決算書を作成します。予算管理や書類の作成、給料計算などの業務も担当しています。

お願いします

了解です



## 換地係



柏崎土地改良区には  
7つの係が  
あります

## ダム管理係

農地の区画拡大を行う土地改良事業について、工事後の土地の所有者等

を定めて登記するのが換地係の仕事です。具体的には法務局や市町村役場などの官公署で調査を行い、地域の農家さんと権利者の皆さんと相談しながら業務を進めていきます。

国営事業で造成された3ダム(栃ヶ原、後谷、市野新田)の管理を行っています。ダムへの道が通行止めにならない限り、毎週ダムに行き巡回や観測を実施しています。堤体の位置を計測したり、漏水量を測ったり、ダム周辺を巡回したり…様々な方法でダムに異常がないかを確認しています。



ダム用車両で巡回と観測に向かいます



私たち11人は  
自称 少数精鋭で  
働いています😊



土地改良区で働いたら  
どんな良いことがありますか？



地域の未来づくりに参加できる

農地整備や水路改修など、数十年先まで使われるインフラに関わります。作るだけでなく、点検や補修工事の手配などを通し、より長く安全に使い続けることができますようにします。

あなたの仕事が、柏崎刈羽地域の未来の姿や農業を形づくれます。

インフラ管理の専門スキルが身につく

水利、農業土木、施設点検など、他では得られない専門知識を習得できます。ダム管理主任技術者や小型船舶の免許を取ることができ、未経験からでも、地域の“水のプロ”を目指せます。

補助金事業や計画づくりに関われる

地元の方の要望に応えるため、市町村や県などの補助金を活用した最適な事業の計画・申請・管理に携わります。

補助金の仕組みや行政手続きの知識が身につく、キャリアの幅が広がります。

地域の農業インフラを守る仕事ができる

ダムや頭首工、用排水路、ため池など、地域の暮らしを支える施設の維持管理に関わります。農業用水利施設の点検や補修工事などを行う維持管理の仕事は、農業に不可欠な「水」を守るだけでなく、大雨などの災害時に被害を抑える重要な役割を果たしています。

あなたの仕事が、地域の農業と生活を支える力になります。

農家さんや行政と協力しながら仕事ができる

地域の方々の声を直接聞き、その思いを行政や関係機関と連携しながら形にしていく仕事です。自分たちの取り組みが地域の暮らしを支え、「ありがとう」という言葉として返ってくる瞬間に、大きなやりがいを感じられます。人とのつながりを実感しながら地域に貢献できる環境が整っています。



地元で安定して働ける環境がある

公的性格の強い組織で、長く働きやすい環境が整っています。柏崎土地改良区の職員の平均勤続年数は約20年！長く勤めることで技術を極めたり、地域の人とより深い関係を築けたり…地域に根ざして、安心してキャリアを築けます。

Q,時間外勤務はどのくらい？

A,月平均7.5時間（2024年度）

Q,初任給はいくら？

A,4年制大学卒の初任給は220,000円です。転職など職歴がある方はその内容と年数に応じて初任給が決まります。

Q,ボーナス（期末手当、勤勉手当）は出る？

A,年2回（6月、12月）支給されます。

支給率は4.45ヶ月分/年です。

初年度のみ支給率は3.6ヶ月分/年です。

Q,週休二日制？

A,完全週休二日制で、祝日もお休みです。

Q,テレワークなどリモート勤務は可能？

A,できません。地元の方と直接やり取りをする、施設の点検などの管理を行うため柏崎土地改良区では全員が事務所に出勤する形で働いています。

Q,土地改良区の職員は公務員なの？

A,公務員ではありません。団体職員に分類されます。



柏崎土地改良区

Q,研修や資格取得のための制度はある？

A,新採用職員研修や管理職研修などの階級別研修や、ダム管理者研修など様々な研修に出席する機会があります。階級別研修は県内の他の土地改良区の職員と合同で行われるので普段かかわることのないほかの土地改良区職員と交流ができます。

業務上必要な資格取得のための研修や受験は出張扱いで受けることができます。国家資格である土地改良換地士やダム管理主任技術者をはじめとしたさまざまな資格を取得することが可能です。研修費だけでなく、宿泊費や交通費の支給もありますので、資格を取りたい方やどんどん成長していきたい人をお待ちしております！

Q,定期昇給はある？

A,年1回あります。

Q,どんな休暇制度があるの？

A,年次有給休暇、特別休暇（夏休み、忌引き、結婚等）、養育両立支援休暇など様々な休暇があるので、自分の生活に合わせて必要な時に休むことができます。

Q,年次有給休暇の平均取得日数は何日？

A,16.4日（2024年度）

ちなみに夏季休暇消化率は100%です。

Q,土地改良区の特徴は？

A,農業者の申請と都道府県知事の認可により設立される団体であり、事業内容が農地の改良や農業用施設の管理等のため、とても公共性が高く地元に着しているという特徴があります。

Q,柏崎土地改良区の男女比は？

A,職員11人のうち男性8人、女性3人です。

性別や年齢に関係なく、課や係を超えて協力し合い、お礼を言い合える風通しのいい職場です。

Q,どんな手当があるの？

A,働きやすい職場にするため、以下のような手当があります。

・住居手当：家賃により月額最大27,000円

・通勤手当：通勤距離により月額最大27,400円

・扶養手当

配偶者、孫、父母、祖父母：6,500円/1人

子：10,000～15,000円/1人

他にも管理職手当や時間外手当などがあります。

Q,年間休日は何日？

A,123日（2025年度）

Q,子育てとの両立は可能？

A,育児休業や看護等休暇はもちろんのこと、2025年10月から3歳～未就学の子を育てる職員を対象として「始終業時刻の繰上げ・繰下げ」「養育両立支援休暇(年10日、有給)」の制度を利用できるようになりました。実際に養育両立支援休暇を利用している職員もいます。ほかにも様々な制度があるので、必要に応じて利用可能です。



## の Q&A

## 2027年4月から一緒に働いてくれる仲間を募集しています

職 種：一般職（維持管理）

応募要件：・令和9年3月に大学・短大等を卒業見込み又は卒業からおおむね10年程度の方  
（キャリア形成のため上限年齢を設定しています。）  
・普通自動車運転免許（AT限定可）を所持している方  
（就業までに取得見込みの方を含みます）

試験内容：一次試験 筆記（一般常識、作文）  
二次試験 面接  
（どちらも柏崎土地改良区事務所にて行います。）

受付期間：令和8年3月1日～5月22日（必着）

応募方法：郵送又は柏崎土地改良区事務所に持参

申 込 先：〒945-0034 新潟県柏崎市三和町8番19号  
柏崎土地改良区 総務課

柏崎土地改良区 HP  
職員募集ページ



- ※ ハローワーク、柏崎土地改良区 HP にて募集要項の詳細を掲載しています。
- ※ 履歴書に記載された住所に一次試験の受験票を送付します。
- ※ 企業訪問のお申し込みやご不明な点などのお問い合わせは  
柏崎土地改良区 総務課 0257-22-3855 までご連絡ください。

### 選考スケジュール



### 私たちが求めているのは「ありがとう」を原動力にできる人です。

「ありがとう」という言葉は、あなたの努力や挑戦、相手を思いやる気持ちが誰かの心を動かした証拠です。その瞬間に感じる温かさや喜びを、次の一步を踏み出す力に変えられる人に、一緒に働く仲間になってほしいと思っています。

地域の方々や仲間との信頼関係は、日々のコミュニケーションから育まれます。相手の声に耳を傾け、誠実に応えることで、つながりは深まり、その輪も広がっていきます。そんなつながりを楽しみながら、地元の声に寄り添い、農業を支える業務に誠実に取り組める人を歓迎します。あなたの一つひとつの行動が、柏崎刈羽の農業の未来を支える力になっていくのです。

「専門知識がないと難しいかな?」「全く違う業界(学部)出身なんだけど…」と不安に思っているそこのあなた！現在働いている職員は土地改良とは関係のない学校や職場にいた人も多く在籍しています。土地改良区に入ってから、様々な研修に参加して、毎日の業務を通して必要な知識や経験を積み上げていけば大丈夫！みんな最初は未経験！働きながら、一緒に成長していきましょう。

